

報道関係者各位

2021年11月9日
株式会社マーケットエンタープライズ

2021年7月～9月中古スマホ取引数ランキング

iPhone 13・新型iPad発売の影響は？

主要4市場より抽出された中古スマホ相場データより分析

株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証一部・証券コード 3135)は、当社が運営するウェブメディア「iPhone 格安 SIM 通信」(<https://www.kashi-mo.com/media/>)にて提供している、フリマアプリやインターネットオークション等主要4市場を総括した中古スマートフォン相場比較サービスより抽出した中古スマホ取引データの分析を行いましたので発表します。

■分析結果概要

1. 上位は変わらず iPhone 8 iPhone SE は取引数大幅増でランクイン
2. 購入の決め手は価格か？人気は iPad Air 2 と iPad(第6世代)
3. 順位変動が激しい Android 発売から間もない機種が早くもランクイン

【総評】消費者の中古への意識は寛容に 最新モデルと中古スマホの二極化が進む？

1 上位は変わらず iPhone 8 iPhone SE は取引数大幅増でランクイン

2021年7～9月中古iPhone端末ランキング

©iPhone 格安SIM通信

順位		機種・モデル	ストレージ容量	通信キャリア	平均価格	平均価格(前期比)	中央値	中央値(前期比)
1位	→	iPhone 8	64 GB	NTTドコモ	15,982円	-565円	15,015円	-785円
2位	↑	iPhone 8	64 GB	au	15,932円	-854円	15,000円	-900円
3位	↓	iPhone 8	64 GB	ソフトバンク	15,948円	-991円	15,000円	-950円
4位	NEW	iPhone SE(第2世代)	64 GB	au	31,864円	0円	31,500円	0円
5位	↓	iPhone 7	32 GB	au	8,554円	-42円	8,250円	270円
6位	NEW	iPhone SE(第2世代)	64 GB	ソフトバンク	31,773円	0円	30,800円	0円
7位	↓	iPhone 7	128 GB	ソフトバンク	10,931円	-335円	10,000円	0円
8位	NEW	iPhone 7	32 GB	NTTドコモ	8,983円	0円	8,500円	0円
9位	↓	iPhone 7	128 GB	au	11,460円	-151円	10,800円	300円
10位	↓	iPhone 8	64 GB	SIMフリー版	18,770円	-852円	16,800円	-1,400円

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社マーケットエンタープライズ 広報

担当：立花、柏木

Tel : 03-6675-3923 Mail : pr@marketenterprise.co.jp

iPhone 全体の取引数は、前回の調査（2021年4月～6月）と比べ、7.6%の減少となりましたが、iPhone 13 シリーズの発売により、9月単体の取引数は増加となりました。

ランキングでは、今回の調査でも上位3位を iPhone 8 が独占。昨年1月～3月に iPhone 7 の取引量を iPhone 8 の取引量が上回ってから、三四半期連続の上位3位独占となります。この要因には、iPhone 8 の価格下落が大きく関係しています。現在、3大携帯キャリアの iPhone 8 平均価格は、16,000 円を切っており、昨年比で 7,000 円～8,000 円程の価格下落が見られます。この価格が、人気の大きな理由と言えそうです。また、前回の調査ではランキング外だった iPhone SE(第2世代)が、今回の調査では4位 (au) ・6位 (ソフトバンク) と大きく順位を伸ばしてランクインしました。これは、9月の iPhone 13 シリーズ発売を意識した家電量販店の端末セールが要因と見ています。前回の調査（2021年4月～6月）と比べると、3大キャリア全ての iPhone SE(第2世代)64GB は、ほとんどの容量で2倍近く取引数が増加しています。セールで購入し、そのまま転売されるケースが多かったため、新古品の取引量の大幅増に繋がったと見て良いでしょう。一方で、SIM フリー版の iPhone SE(第2世代)は、全容量で取引数の減少となりました。

2 購入の決め手は価格か？人気は iPad Air 2 と iPad(第6世代)

2021年7～9月中古iPad端末ランキング

©iPhone 格安SIM通信

順位		機種・モデル	ストレージ容量	通信キャリア	平均価格	平均価格(前期比)	中央値	中央値(前期比)
1位	↑	iPad Air2	16 GB	au	15,898円	-1,507円	15,100円	-1,400円
2位	↓	iPad(第6世代)	32 GB	au	27,451円	1,322円	27,950円	2,650円
3位	↓	iPad(第6世代)	32 GB	NTTドコモ	26,482円	-755円	26,200円	-600円
4位	↑	iPad(第6世代)	32 GB	ソフトバンク	24,790円	480円	24,750円	1,100円
5位	NEW	iPad mini2	16 GB	au	9,159円	0円	8,197円	0円
6位	↓	iPad Air2	16 GB	NTTドコモ	17,331円	-172円	16,800円	-700円
7位	NEW	iPad mini4	16 GB	NTTドコモ	20,571円	0円	20,000円	0円
8位	↑	iPad(第5世代)	32 GB	NTTドコモ	21,961円	-211円	21,800円	-200円
9位	↓	iPad(第5世代)	32 GB	au	20,101円	-1,231円	19,250円	-550円
10位	NEW	iPad(第7世代)	32 GB	ソフトバンク	31,175円	0円	30,500円	0円

iPad 全体の取引数は、前回の調査（2021年4月～6月）と比べ7.3%の減少。商品状態の内訳は新古品が20.9%、中古品が7.0%の減少となっています。ランキングでは、上位4位までを iPad Air 2 と iPad(第6世代)の2モデルが占める結果に。1万円代中盤で買いたい方は iPad Air 2、2万円代中盤で買いたい方は iPad(第6世代)と、価格をベースに購入を検討する傾向があるようです。

3 順位変動が激しい Android 発売から間もない機種が早くもランクイン

Android に関する詳しい解説は、こちらをご覧ください。：<https://www.kashi-mo.com/media/122586>

■分析:中古モバイル市場アナリスト 菅野辰則

例年、新型 iPhone 発売により 9 月の取引数が増加する傾向にあり、今年 9 月にも中古 iPhone 取引数の増加が見られました。9 月に発売された iPhone 13 シリーズは、「シネマティックモード」「フォトグラフィックスタイル」など、カメラ機能に関するアップデートが中心で、大幅な機能刷新などは見られませんでした。加えて、期待されていた指紋認証の採用はなく、iPhone 12 シリーズ同様に顔認証対応となりました。3 大キャリアの iPhone 13 128GB の新品価格は、11 万円台であるのに対し、3 大キャリア iPhone 8 64GB の中古品は 15,000 円台と、7 分の 1 ほどの金額で購入することができます。今回の調査では、iPhone 取引数の上位3位を iPhone 8 64GB が独占するなど、iPhone 8 の需要が高いことがわかりました。最新モデルの高機能を必要としないユーザーは、安価にも関わらず必要十分な機能を備えており、マスクをしたままでも画面ロックを外すことができる iPhone 8 を好んでいるのかもしれませんが。また、iPhone 13 シリーズの1世代前の iPhone 12 シリーズでは、新機種発売による値下げが既に始まっています。加えて、年末年始には、代理店やオンラインストアのセールが行われる可能性も少なくありません。価格が下がることで iPhone 12 シリーズの需要が高まり、中古スマホの取引数増加が見込まれると想定しています。今後は、高価格・高機能の最新鋭モデルを好む層と、自分にとって必要な機能を搭載した安価な中古スマホを好む層の二極化が、より一層進んでいくでしょう。このような流れから、消費者の「中古」に対する意識が寛容になってきていることが伺えます。

株式会社マーケットエンタープライズ デジタルマーケティング事業本部 執行役員 菅野 辰則

ソフトウェア開発会社にて、開発業務からスタートし、新会社設立時の Web マーケティング全般の業務を担当した後、2010 年にマーケットエンタープライズに入社。当社で Web マーケティングの責任者や経営企画を担当後、現在は、デジタルマーケティング事業の責任者に従事する。膨大なデータの分析・管理能力を活かして、中古モバイル市場の動向を分析する中古モバイル市場アナリストも兼任する。



■調査概要

調査方法:株式会社マーケットエンタープライズが運営するウェブメディア「iPhone 格安 SIM 通信」で提供している中古スマートフォン相場比較サービスを通じて集積されたデータベースより抽出した中古スマートフォンの取引数・価格を集計

調査対象期間:2021 年 7 月 1 日から 2021 年 9 月 30 日

調査対象市場:ヤフオク!、ムスビー、メルカリ、ラクマ

■運営メディア

iPhone・Wi-Fi・WiMAX の情報をわかりやすく解説

・iPhone 格安 SIM 通信: <https://www.kashi-mo.com/media/>

格安 SIM・スマホの通信速度や選び方を解説

・SIM チェンジ: <https://simchange.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開しています。「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006 年の設立以来、成長を続けています。2015 年 6 月には東証マザーズに上場し、2021 年 2 月に東証一部上場を果たしました。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、日本最大級のリユースプラットフォーム「おいくら」や、80 か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ 490 万人を達成しました。

ウェブサイト: <https://www.marketenterprise.co.jp/>